【教育課程編成・実施の方針】

融合理工学府博士後期課程 数学情報科学専攻

数学・情報数理学コース

「「自由・自立の精神」を堅持するために」

数学・情報数理学に関する深い専門性が必要とされる多様な研究・教育機関の中核を担う研究者、もしくは 大学教員を目指す学生が、研究倫理に則りつつ自ら研究課題を設定し、自立した研究活動を行える能力を修 得させる教育課程を編成し、提供する。

「「地球規模的な視点からの社会とのかかわりあい」を持つために」

大学などの研究・教育機関あるいは産業界の中核を担う研究者、教育者、指導者として数学・情報数理の知識および思考方法を通して、地球規模的な視点から社会とかかわり知的活動を行う能力を修得できる教育課程を編成し、提供する。

「「専門的な知識・技術・技能」を修得するために」

数学・情報数理学についての幅広い学識と、論理的思考、柔軟な発想により創造性豊かな高度な研究能力を 修得できる教育を提供する。

「「高い問題解決能力」を育成するために」

数学・情報数理学についての高度な知識に基づいて、問題を分析し、関連情報の収集を行うことで、主体的に課題を設定し、論理的思考、柔軟な発想、深い洞察によって研究を遂行すること、およびその成果を国際的なレベルで、他者と共有、発信できる能力を養うことのできる機会を提供する。

情報科学コース

「「自由・自立の精神」を堅持するために」

学位論文のための研究において、情報科学に関する高度な専門性を発展させ、研究倫理に則り、自ら主体的に研究を遂行できる能力を修得させる教育課程を提供する。

「「地球規模的な視点からの社会とのかかわりあい」を持つために」

- ・地球規模的な視点から高度情報化社会の役割と責任について理解し、その発展に資する研究開発について 考察する機会を提供する。
- ・情報科学分野の研究活動を通して、国内外の多様な分野の人と効果的にコミュニケーションを行えるよう にするための教育の機会を提供する。

「「専門的な知識・技術・技能」を修得するために」

- ・学位論文研究において、数理科学や認知科学を基礎とした広範な情報科学分野を活かし、創造的で高度な 研究能力を遂行できるようになるための機会を提供する。
- ・高度情報化社会を支える各種産業のイノベーション創出の実践を目指す教育の機会を提供する。

「「高い問題解決能力」を育成するために」

- ・学位論文研究において、数理科学や認知科学を基礎とした情報科学分野に関する高度な知識を活かして、 多様な分野の専門家と協調・協働し、指導的な立場に立って研究を推進する機会を提供する。
- ・自立的・指導的な研究者として研究・教育に従事するための実践的教育の機会を提供する。